

# 化学療法歴のあるホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性の手術不能 または再発乳癌に対するダトポタマブ デルクステカンの当センターに おける有効性・副作用の検討

## 1. 研究の対象

2025年3月19日～2025年10月末までに当院で化学療法歴のあるホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性の手術不能または再発乳癌に対するダトポタマブ デルクステカンの治療を開始した方

## 2. 研究の概要

研究期間：総長の研究実施許可日～2027年3月31日

研究目的：化学療法歴のあるホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性の手術不能または再発乳癌に対するダトポタマブ デルクステカンの有効性や副作用を確認することです。

研究方法：研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、病変の縮小率、治療無効と判断するまでの期間、治療期間中の副作用などを確認します

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：乳癌再発診断日、治療開始日、年齢性別、乳癌の病理組織結果、画像検査における病変の部位や大きさ、腫瘍マーカー、カルテ番号 等

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。  
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科 研究責任者 藤内 麻理

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上